



釣魚島

疎震姬 張海文 著



五洲傳播出版社

釣魚島

疎震姬 張海文 著



五洲傳播出版社

图书在版编目 (C I P) 数据

钓鱼岛: 日文 / 疏震娅, 张海文编著; 任英译. -- 北京: 五洲传播出版社, 2014.9
ISBN 978-7-5085-2962-2

I . ①钓… II . ①疏… ②张… ③任… III . ①钓鱼岛问题—日文 IV . ① D823

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2014) 第 260620 号

钓鱼岛 (日文)

作 者: 疏震娅 张海文

责任编辑: 黄金敏

助理编辑: 彭 婷

翻 译: 任 英

图 片 提 供: 疏震娅 郑海麟 国家海洋局海洋发展战略研究所
中国新闻图片网 东方 IC CFP

装 帧 设 计: 丰饶文化传播有限责任公司

出 版 发 行: 五洲传播出版社

社 址: 北京市北三环中路 31 号生产力大楼 B 座 7 层

电 话: 0086-10-82007837 (发行部)

邮 编: 100088

网 址: <http://www.cicc.org.cn> <http://www.thatsbooks.com>

印 刷: 北京市艺辉印刷有限公司

开 本: 889mm×1194mm 1/32

字 数: 50 千字

图 数: 80 幅

印 张: 4.875

印 数: 1—3500

版 次: 2014 年 11 月第 1 版第 1 次印刷

定 价: 82.00 元

コンテスト

釣魚島を知る

11

釣魚島の価値

25

領土主権と海洋権益の価値 ————— 26

自然資源の価値 ————— 29

安全と戦略の価値 ————— 32

政治価値 ————— 34

なぜ釣魚島は中国に属しているか

37

中国が最も早く釣魚島を発見し、

命名し、利用した ————— 38

中国は釣魚島を長期的に管轄してきた ————— 42

中外の地図が釣魚島は中国に属する

ことを表示している ————— 46

日本はどのように釣魚島を窃取したか？

49

日本は長期にわたり、釣魚島の窃取

をひそかに画策した ————— 51

ひそかに自国の版図に「編入」———— 57

釣魚島は台湾島と共に日本に割譲する

ことを強いられた ————— 63

日本は釣魚島を窃取した後の「物権転移」—— 64

第二次世界大戦後、釣魚島は当然 中国に返還すべき

71

『カイロ宣言』に基づき、日本は

台湾島を中国に返還すべき ————— 73

『ポツダム宣言』は再び『カイロ宣言』

の趣旨を重ねて言明する ————— 74

無条件投降した文書に基づき、日本は

国際義務を承諾した ————— 75

米国が勝手に委任管理をやっていることによ り、禍根を残した

81

釣魚島は琉球諸島に属したことがない ————— 82

米国が不法な手段で釣魚島を琉球諸島

の委任管理範囲に組み入れた ————— 84

米日は釣魚島の「施政権」をひそかに

授受した ————— 88

米国立場の変化 ————— 90

「釣魚島をめぐる争いを棚上げる」 という暗黙な共通認識

101

中日は両国関係の大局に目を向け、

「釣魚島の問題を将来の解決にゆだねる」

という約束をした ————— 102

中日は国交正常化していた間に、釣魚島に

関する争いを棚上げることを形成した — 104

中国は「争いを棚上げ、共同に開発しよう」

というパターンを提案した ————— 108

日本は右翼分子の行動を管理しコントロールする

ことからまた争いが存在している

ことが証明できる ————— 109

誰が「現状」を変えるか？

113

「委託管理を施政する」とは ————— 114

政府が支持する民間での交流活動 ————— 118

軍隊と警察は厳密に管理しコントロールする

ことに協力している ————— 119

綿密な軍事の戦略配置で釣魚島を奪おう —— 121

中国は釣魚島の主権を守る努力

127

政府が権利を維持する有力な手段 ————— 128

民間で「釣魚島を守る」ため、たゆまず

努力している ————— 138

中国は「釣魚島の主権を守る」上で

確固とした決意を持っている ————— 143

結語：歴史を直視し、未来を建設しよう

151

附录：参考文献

155

釣魚島

疎震姬 張海文 著



五洲傳播出版社

图书在版编目 (C I P) 数据

钓鱼岛: 日文 / 疏震娅, 张海文编著; 任英译. -- 北京: 五洲传播出版社, 2014.9

ISBN 978-7-5085-2962-2

I . ①钓… II . ①疏… ②张… ③任… III . ①钓鱼岛问题—日文 IV . ① D823

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2014) 第 260620 号

钓鱼岛 (日文)

作 者: 疏震娅 张海文

责任编辑: 黄金敏

助理编辑: 彭 婷

翻 译: 任 英

图 片 提 供: 疏震娅 郑海麟 国家海洋局海洋发展战略研究所
中国新闻图片网 东方 IC CFP

装 帧 设 计: 丰饶文化传播有限责任公司

出 版 发 行: 五洲传播出版社

社 址: 北京市北三环中路 31 号生产力大楼 B 座 7 层

电 话: 0086-10-82007837 (发行部)

邮 编: 100088

网 址: <http://www.cicc.org.cn> <http://www.thatsbooks.com>

印 刷: 北京市艺辉印刷有限公司

开 本: 889mm×1194mm 1/32

字 数: 50 千字

图 数: 80 幅

印 张: 4.875

印 数: 1—3500

版 次: 2014 年 11 月第 1 版第 1 次印刷

定 价: 82.00 元

前書き

釣魚島およびその付属島嶼は、中国の領土の不可分の一部である。歴史、地理、法理のいかなる角度から見ても、釣魚島は中国固有の領土であり、中国は釣魚島に対して争う余地のない主権を有している。日本が1895年に甲午戦争（日本では日清戦争という）を利用して釣魚島を窃取したことは不法かつ無効である。第二次世界大戦後、『カイロ宣言』と『ポツダム宣言』などの国際法律文書に基づいて、釣魚島は中国に返還された。その後、1950年代に米国は釣魚島を勝手にその委任管理の範囲に組み入れ、70年代に釣魚島の「施政権」を日本に「返還」した。米日が釣魚島をひそかに授受したのは中国の領土主権に対する重大な侵犯であり、不法かつ無効であり、これにより釣魚島が中国に属するという事実が変わったことはなく、また、変えることなど許されない。

そして、中日両国が国交正常化、即ち『中日平和友好条約』を締結する際、両国の先代の指導者たちは両国関係の大局に目を向け、「釣魚島の問題を棚上げし、将来の解決にゆだねる」ことについて諒解と共通認識に達した。また、中日両国が国交正常化して以来、中

国政府はずっと承諾をする以上に、「釣魚島の問題を棚上げし、将来の解決にゆだねる」という共通認識を原則として、真剣に釣魚島に関する問題を処理してきた。しかし、2012年9月10日、日本政府は釣魚島および付属の南小島、北小島の「購入」を宣言し、いわゆる「国有化」を実施した。このように、日本は一方的に釣魚島問題をめぐってまだ論争中にあることを否定して、両国の先代の指導者たちが共通認識に達した約束も背いた。これは中国の領土主権に対する重大な侵犯であり、歴史的事実と国際法理を甚だしく踏みにじるものである。

本書は、①釣魚島を知る②釣魚島の価値③なぜ釣魚島は中国に属しているか④日本はどのように釣魚島を盗まれたか⑤第二次世界大戦後、釣魚島は中国に返還すべき⑥米国が勝手に委任管理をやっていることにより、禍根を残した⑦「釣魚島の問題を棚上げる」という暗黙な共通認識⑧誰が「現状」を変わっているかまた⑨中国政府は釣魚島の主権を守る努力など九つの方面で詳しく述べ、できるだけ各方面すべてから釣魚島の問題を紹介しようと考えられている。したがって、釣魚島は中国に属している歴史的事実と国際法理を説明し、大勢の方々に真実を明らかに示すことを決心している。

コンテスト

釣魚島を知る

11

釣魚島の価値

25

領土主権と海洋権益の価値 ————— 26

自然資源の価値 ————— 29

安全と戦略の価値 ————— 32

政治価値 ————— 34

なぜ釣魚島は中国に属しているか

37

中国が最も早く釣魚島を発見し、

命名し、利用した ————— 38

中国は釣魚島を長期的に管轄してきた ————— 42

中外の地図が釣魚島は中国に属する

ことを表示している ————— 46

日本はどのように釣魚島を窃取したか？

49

日本は長期にわたり、釣魚島の窃取

をひそかに画策した ————— 51

ひそかに自国の版図に「編入」———— 57

釣魚島は台湾島と共に日本に割譲する

ことを強いられた ————— 63

日本は釣魚島を窃取した後の「物権転移」—— 64

第二次世界大戦後、釣魚島は当然 中国に返還すべき

71

『カイロ宣言』に基づき、日本は

台湾島を中国に返還すべき ————— 73

『ポツダム宣言』は再び『カイロ宣言』

の趣旨を重ねて言明する ————— 74

無条件投降した文書に基づき、日本は

国際義務を承諾した ————— 75

米国が勝手に委任管理をやっていることによ り、禍根を残した

81

釣魚島は琉球諸島に属したことがない ————— 82

米国が不法な手段で釣魚島を琉球諸島

の委任管理範囲に組み入れた ————— 84

米日は釣魚島の「施政権」をひそかに

授受した ————— 88

米国立場の変化 ————— 90

「釣魚島をめぐる争いを棚上げる」 という暗黙な共通認識

101

中日は両国関係の大局に目を向け、

「釣魚島の問題を将来の解決にゆだねる」

という約束をした ————— 102

中日は国交正常化していた間に、釣魚島に

関する争いを棚上げることを形成した — 104

中国は「争いを棚上げ、共同に開発しよう」

というパターンを提案した ————— 108

日本は右翼分子の行動を管理しコントロールする

ことからまた争いが存在している

ことが証明できる ————— 109

誰が「現状」を変えるか？

113

「委託管理を施政する」とは ————— 114

政府が支持する民間での交流活動 ————— 118

軍隊と警察は厳密に管理しコントロールする

ことに協力している ————— 119

綿密な軍事の戦略配置で釣魚島を奪おう —— 121

中国は釣魚島の主権を守る努力 127

政府が権利を維持する有力な手段 ————— 128

民間で「釣魚島を守る」ため、たゆまず

努力している ————— 138

中国は「釣魚島の主権を守る」上で

確固とした決意を持っている ————— 143

結語：歴史を直視し、未来を建設しよう 151

附录：参考文献 155



此为试读, 需要完整PDF请访问: www.ertongbo.com